

アメリカのスポーツ事情

～地域を一つにするエンターテインメント

倉敷青陵高校 2 年 山口 准之介

<はじめに>

アメリカのスポーツといえば、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか？

おそらく MLB(野球)、NBA(バスケットボール)、NFL(アメリカンフットボール)、アイスホッケー (NHL) が思い浮かぶと思います。私が滞在したカンザスシティは、野球とアメリカンフットボールのチームの本拠地となっています。私は滞在中にメジャーリーグを 2 回も観戦しました。(大の野球ファンなのです!!) そこでは、アメリカのスポーツに対する熱を、身をもって感じました。このレポートでは私の体験したスポーツ観戦から気付いたこと・感じたことを記していこうと思います。

◎MLB (野球)

カンザスシティを本拠地とする球団は、「カンザスシティ・ロイヤルズ」



- ・創設年・・・1969 年
- ・本拠地・・・カウフマン・スタジアム
- ・チーム名の由来・・・1889 年から毎年行われている

家畜祭「American Royal」

※メジャーリーグは各都市、一球団ずつのフランチャイズ制なので、地域に根付いたスポーツとなっている。ちなみに日本のプロ野球球団もフランチャイズ制だが、球団名には企業の名前が入っており、地域との関連性はアメリカほど強くないのではないかと考えられる。

①球場

・大きさ→日本の球場よりも相当大きい!! メジャーリーグとプロ野球の球場の広さを比較したサイトで調べると、Best10 はすべてメジャーリーグの球場。反対に Worst10 は半数が日本の球場であった。ちなみにカウフマン・スタジアムの広さは Best5!!



収容人数も日本より多い。

(左の写真は観戦の様子と人気デザート
のレモンシャーベット🍹)

・設備→・大きなスクリーン(スコアボード)が設置されていて、チームを象徴する装飾(王冠)が載っている



・特徴的なモニュメント→カンザスシティは「噴水の街」として有名なので球場内のスクリーン前に噴水が設置されている。噴水の中にホームランボールが飛び込むこともあるらしい。

② イベント

日本には始球式や球団ダンサーによるダンスなどのイベントはあるが、アメリカではそれに加えて、観戦者も参加できるようなイベントがたくさんあった。

・子供参加イベント→試合の観戦に来た子供たちにグラウンドで様々なことで競い合ってもらいイベントで、僕が見たのは着ぐるみを着てのかけっこだった。参加している子供たちはもちろん、周りの観戦者までが盛り上がって一体感が生まれ、自分も一緒に楽しむことができた。

・キスカメラ→日本では見たことのないようなイベントで、キスをする姿がスクリーンに映し出されるとというのが驚きだったが、コミュニケーションの仕方・文化の違いに触れた一幕だった。

◎NFL(アメリカンフットボール)

カンザスシティを本拠地とするチームは、「カンザスシティ・チーフス」



- ・創設年・・・1959年
- ・本拠地・・・アローヘッド・スタジアム
- ・現在、西地区で一位の強豪チーム!!

私は実際の試合を観戦することはできなかったが、ホストファミリーが大ファンということで、一緒に「スーパーボウル」という大きな試合の録画を観戦した。



私はアメリカンフットボールを見るのが初めてだったので、ホストファミリーの兄が熱心に解説してくれて、そこでの会話も楽しかった😊

<最後に>

アメリカには地域に根付いたスポーツがたくさんあり、それを通じて一体感が生まれていると感じました。

私はアメリカ滞在中に様々な異なる文化に触れて困ることもたくさんありました。しかし、共感できることもいくつかありました。そのうちの一つがこのスポーツの話です。他言語でコミュニケーションをとることはとても難しいことです。しかし今回のようにこれから他言語の人とコミュニケーションをとるときには「スポーツ」は異言語間の懸け橋となると思います。

スポーツの力って素晴らしい！！